

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 全 11 名

CL : 義間

メンバー : SL 南山、玉田、犬飼、原田、田中た、桐原、田村、坂井、中山、前川、一般 1 名

2. 山域／ルート

比良山系 蛇谷が峰ラウンド

3. 交通手段

公共交通機関 JR+江若バス

4. 行動記録

■入山日：2017年1月29日（日） 日帰り

JR 新快速敦賀行き 加古川 6:50 = 明石 7時4分 = 三宮 7時20分 = 大阪 7時45分 = 安曇川 8時54分
着 ○江若交通 220 系統 バス 安曇川駅 9時05分発 = 朽木支所 9時31分着 →10時00分 朽木ふれあいの里→13時30分 蛇谷が峰 (901m) 昼食 13時55分→16時00分 朽木支所前
入浴後帰神 (各地 21 時頃)

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

・大体できたが、スノーシューやワカンでの歩行に慣れない参加者もおられ、予定のコースタイムを 30 分程度オーバーした。

・下山ルートが急斜面であった為か、予定より時間がかかった。深雪で足元のバランスを崩して転倒する事があった。けがなどは無かった。

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

・下山時のルートで転倒などによりケガをする恐れがあったが、慎重に下山できた。

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

・特になし

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など

・往路、朽木温泉てんくうでおふるセットのデポジットをしてもらえる。また、スノーシューレンタル可能（2000 円位）

・予め朽木温泉てんくうに電話しておくとおバスで送迎してもらえるので便利（バス終点～てんくうまで）

・登山道はトレースがついておりたくさんの登山者とすれ違った。特に迷う道はなかった。

・昨年はワカンやツポ足で十分対応できたが、今年はスノーシューが活躍した。受講生には雪の状況に応じてレンタルを勧めた。

・下山道には他パーティーが選択しないであろう尾根を選択したが、思ったより急斜面であった。



- ・頂上からは琵琶湖が一望できた。下山途中に雪が降り出し、朽木温泉では雨になった。
- ・蛇谷が峰頂上からみた琵琶湖。本当に蛇がとぐろを巻いている様に見える。目もあって面白かった。



報告者：義間 美和子

2017年2月17日